

琉球新報

THE RYUKYU SHIMPO

第37864号

きょうの紙面

総合 ② 5年内停止、米に要請

高良副知事は米国務省で普天間飛行場の5年以内運用停止の実現などを要求。米側は飛行場の運用能力維持を条件に検討する考え。

経済 ⑤ 国際物流特区拡大へ

県は国際物流特区を、糸満、豊見城、那覇、浦添、宜野湾の5市全域に拡大する。17日の県振興推進委員会の後、知事が計画を決定する。

スポーツ ⑩ 走り高跳び、津波大樹V

九州高校総体の走り高跳びで津波大樹(南風原)が自己ベストを更新する2枚02で優勝した。津波は全国総体の表彰台も目指す。



社会 ③① 指定管理者が不適切決算

那覇市内の公共施設を管理する指定管理者が、余剰金を人件費積み立てに回すなど規定にない決算処理をしていたことが分かった。

総合 ③ 「新教育長」に研修

ひと暮らし ②⑤ ニホンウナギ絶滅危惧種に

特集 ②⑩ りゅうちゃんクラブ

- 総合 ②③ / 社説 ② 市町村 ②⑧⑨
- 経済 ④⑤ / 国際・総合 ⑦ 社会 ⑧⑩⑪
- スポーツ ⑬⑭⑰ 文化・小説「親鸞」⑱
- 教育 ⑫⑬ 声⑧ / ラジオ・BS ⑲
- ひと・暮らし ⑲⑳ 映画案内 ㉑

告別式の案内 ⑮

きょうの天気						あす	
6時	9	12	15	18	21	24	
北	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
中	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
久	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
大	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
宮	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
石	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
与	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
那	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀
国	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀

【概況】梅雨前線がゆっくりと北上。本島地方は午前中は

新発売
沖縄限定品
琉球泡盛三十度
三年古酒 〇〇%
お買い求めは酒販店へ。

720ml

お酒は20歳になってから。

（株）石川酒造場
〒944-5335
1-5
オールド
しまかぜ

ニュースや情報提供
098(865)5158
広告のお申し込み
(0120)415059
購読・配達の間い合わせ
(0120)395069
本社事業案内
098(865)5256
読者相談室
098(865)5656

公明、解釈改憲容認へ

集団的自衛権で譲歩 連立政権の亀裂回避

公明党は12日、集団的自衛権の行使を限定的に可能とする憲法解釈変更を容認する方向で調整に入った。安倍晋三首相から22日の国会会期末までの与党合意を迫られ、連立政権の亀裂を避けるため譲歩に傾いた。複数の党内関係者が明らかにした。歯止めのない自衛隊の海外活動につながることを慎重姿勢を貫いてきた公明党が態度を軟化させたことで、集団的自衛権の行使容認問題が大きく動く可能性が出てきた。(3、30面に関連)

閣議決定今国会見送り

公明党の動きを受け、政府を見ている形だが、山口那津男代表は、なお行使容認に慎重な姿勢だ。議論の行方は見通せない。公明党は集団的自衛権に関する党内議論を13日から本格化させる。解釈変更を認める場合は、憲法前文の平和の生存権などを根拠に「国民の生命、自由および幸福追求の権利が根底から覆される急迫、不正の事態」に限って行使を認めるとする案が有力だ。

公明党幹部は12日、政府が解釈変更の論拠とする1972年の政府見解について「集団的自衛権行使の論拠となり得るか、党として検討している」と語った。別の幹部は「いつまでも突っぱねるわけにはいかない」と述べた。上田勇政調会長代理が11日に言及した解釈変更の容認論が広がっている。

今秋の県知事選に向けて、金秀グループ会長の呉屋守将氏とかりゆしグループ最高経営責任者(CEO)の平良朝敬氏が12日午前、県庁で会見し、「オナガ雄志知事を実現する同志会」を同日付で設立したと発表した。翁長雄志那覇市長を知事候補に推すため経済界から広く賛同を募る。両氏が共同代表を務め、金秀グループ創業者の呉屋秀信氏と沖縄ハム総合食品(オキハム)の長浜徳松会長らが顧問に就く。賛同した各企業は会社ぐるみで取り組む。(2、31面に関連)

宮古島調査を要請

陸自配備で防衛副大臣 市長、島嶼防衛に理解

【宮古島】武田長防衛副大臣は12日、宮古島への陸上自衛隊警備部隊配備計画について宮古島市役所で下地敏彦市長と会談し、「具体的な施策の一環として宮古島に初動任務する部隊を置かせていただきたい」と述べ、配備に向け市内での適地調査に協力を求めた。下地市長は具体的な配備には「市民の意見を聞く」などと述べたが、島嶼防衛や災害派遣の観点から配備に一定の理解を示し、調査の内容について事務方による協議を進めることで一致した。(2、31面に関連)

県内への陸自警備部隊配備に向け、防衛省幹部と市長が会談したのは初めて。会談で武田氏は「南西諸島で部隊の空白地域を解消するのが重要」と説明。自衛隊の災害時の対応力も強調し、「住民の安全を確保する上でも調査の加速化を進めたい」と理解を求めた。下地市長は、配備への賛否は言及しなかったが、沖縄周辺海域が緊張状態にあるとの認識を示し「しっかりと島嶼防衛してもらいたい」と返答。「具体的な配備については、市民の意見を十分に聞かないといけない」と語り、市議会の意向を重視する考えを示した。

サッカーW杯ブラジル大会の開幕を前に、スタジアム周辺で盛り上がるブラジルサポーター=12日、サンパウロ



サッカー

翁長氏擁立へ「同知事選 経済界有

知事選 経済界有

賛同者らと拡大会議を開き、状況を見て翁長氏本人に出馬を要請する。顧問団には観光施設運営会社の代表も勧誘する。呉屋氏は「翁長氏をぜひ

当時の結論は集団的自衛権行使を禁じていたが、政府は今回、憲法解釈変更のため前段の主張を援用し、行使を合憲とするよう読み替える論理を展開している。安保法制に関する13日の与党協議では、72年見解が取り上げられ、自民党が当初想定していた解釈変更の

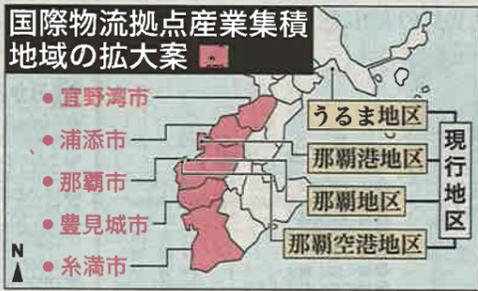
国際物流特区を拡大

糸満・豊見城・那覇・浦添・宜野湾の5市全域

臨空・臨港型産業振興へ

県は、立地企業が税制上の優遇措置などを受けられる「国際物流拠点産業集積地域」（国際物流特区）を、糸満、豊見城、那覇、浦添、宜野湾の5市全域に拡大する。17日に開かれる県振興推進委員会（委員長・仲井真弘多知事）で計画案を審議後、知事が計画を決定、国への提出を経て適用される見通しだ。

国際物流特区は現在、うるま地区と那覇空港に隣接する那覇地区、那覇空港地区、那覇港地区の4地域。那覇空港と那覇地区には既に企業が集積し、企業立地拡大に向けた用地の確保が課題になっていた。



5市は、沖縄振興特別措置法に定められた国際物流特区の指定条件「開港、税関空港に隣接または近接する地域」に沿って選定。那覇空港を中心に広がる5市に新たな物流関連企業の立地を進め、全日本空輸（ANA）の国際物流拠点（ハブ）などを活用した臨空・臨港型産業の振興を図る。

国際物流特区の地域、事業者の指定は、2014年度の沖縄振興関連税制の改正で、国から県知事に権限が委譲された。優遇措置を活用したい企業の認定は、指定地域であれば場所を問わず県が個別に審査し、決定する。

業のほか、倉庫を賃貸する不動産賃貸業など計9種。域内では一定の要件の下に、法人税の40%所得控除や投資税額控除、事業税・不動産取得税の免除、関税上の優遇措置などが受けられる。

特区の範囲を市域に拡大することで、既存の民間施設を活用した県外企業の進出や、自社施設による新たな事業展開も見込まれる。インフラを提供する不動産業などの誘致も積極的に図り、民間活力を生かして企業集積を進める方針だ。

周辺への企業の進出意欲は高い。市と県で連携して企業誘致や支援を進めていきたい。企業が集積し事業拡大が進めば、うるま地区への波及効果も期待できる」と話している。

沖繩ジエイと業務提携結ぶ
琉球銀行（金城棟啓頭取）は11日、東京証券取引所のプロ投資家向け市場

「TOKYO PROMarket（東京プロマーケット）」への上場を支援する沖繩ジエイ・アドバイサー（名護市、知念栄治社長）と業務提携を結んだ。上場支援の企業との提携は

初めて。アドバイサー社から紹介された企業は、紹介自体を担保と同様に扱うことで、担保がある場合と同様な金額の融資が受けられるよう条件を優遇する。アドバイサー社は、株式上場を目指していない企業についても、財務報告の信頼性確保など内部統制の構築を支援している。



7月2日に開業する「ヒルトン沖繩北谷リゾート」のイメージ図（オリックス不動産提供）

オリックス不動産（東京、山谷佳之社長）は12日、北谷町フィッシュヤリーナ整備地区で建設中のホテル名称を「ヒルトン沖繩北谷リゾート」とし、7月2日に開業すると発表した。ホテルの運営業務委託先はヒルトン・ワールドワイド（米バージニア州）。



開業時期は当初、9月に予定していたが、夏休みの需要に合わせて、7月に前倒しした。「ヒルトン沖繩北谷リゾート」は地上9階・地下1階建てで、客室数は346室。屋外と屋内プールやレストラン、宴会場などを備える。

トヨタ車加工し海外へ

TFI部品製造社と請負契約

トヨタアクトリイインターナショナル（TFI）、うるま市、藤井昭文社長は12日、トヨタ自動車の海外

向け特殊車両の内装部品製造を請け負うジェータック

ス（愛知県）と作業請負契約を締結したと発表した。締結により、TFIは、県内で初めてトヨタへ供給する製造者となる。

TFIは、本土から運ばれてきた新車を医療回診車に加工・改造。その後、本土に運んだ後、アフリカ諸国などへ輸出する。年間100台を出荷目標とする。

TFIの藤井社長は「資材の約半分は沖繩で調達している。トヨタのブランドとして、高品質な商品を提供

したい。新しいステージが始まる」と意気込んだ。トヨタアクトリイ（岐阜県）は2008年に、うるま市の国際物流拠点産業集積地域（旧特別自由貿易地域）内に工場を設立。主にキャンピングカーなどの加工

チャーター便来月就航

中国南方航空 那覇—瀋陽、大連

中国南方航空は7月から、那覇—瀋陽線と那覇—大連線をチャーター便で就航する。瀋陽線は初めてで、7月22日～8月13日まで、7月7日まで、計5便を運航

で運航する。火曜と土曜日の週2往復で、使用機材はエアバスA320の151席。大連線は7月25～10月7日まで、計5便を運航する。チャーター路線は天

津の1路線で、天津航空が運航している。沖繩観光コンベンションビューロー（OCVB）の担当者は「5月から中国本土と日本間のチャーター便が増えている。今後、沖繩と結ぶ中国本土チャーター便の増加も期待できる」と話した。



医療回診車を見学した仲井真弘多知事（左から）とTFIの藤井昭文社長（右）ら12日午前、県庁駐車場

「台風対策周知をパンフレット作成 大同火災」

大同火災海上保険（那覇市、上間優社長）は12日までに、台風被害の軽減策を

普及するパンフレット「わが家の台風対策」1万部を作成した。建築の専門家集団である県建築士会（浦添市、西里幸一会長）の調査研究員会と共同で策定した。今後建築士会や大同火災の代理店などを通して普及し、近年台風の大規模化で増大している支払保険料の圧縮につなげる。

作成のきっかけは、2011、12の両年度の決算が大型台風により2期連続で赤字となったため。台風関連のパンフレット作成は、電柱を倒壊させるなど大型台風が宮古島で甚大な被害を起こした2003年以來。

第3部 生かす地域力

観光新世紀

1000万人 世界水準への道

誘客

クイナやヤンバルテナゴコガネなど希少な固有種が生息。与那覇岳や比地大滝、村森林公園など、自然豊かな観光スポットがあり、世界遺産登録に向け、常の空間を演出し、県内外のアウトドア派や研修旅行の参加者らに人気だ。スタッフの山川雄一さん(48)は「こ

ら、自然と一体となる。本土の観光客を誘客する。観光客が増加すると見込み、ヤンバルクイナのキャ

客を図る国頭村は「やんばる」の名を

で漕ぎ進めると、鳥や虫の鳴き声、風に揺れる木の葉や流れる水の音が聞こえる。日差しを遮る森や滝が、非日常の空間を演出し、県内外のアウトドア派や研修旅行の参加者らに人気だ。スタッフの山川雄一さん(48)は「こ

ら、自然と一体となる。本土の観光客を誘客する。観光客が増加すると見込み、ヤンバルクイナのキャ

客を図る国頭村は「やんばる」の名を

で漕ぎ進めると、鳥や虫の鳴き声、風に揺れる木の葉や流れる水の音が聞こえる。日差しを遮る森や滝が、非日常の空間を演出し、県内外のアウトドア派や研修旅行の参加者らに人気だ。スタッフの山川雄一さん(48)は「こ

高麗人参パワーを1粒に凝縮!

「神秘の健康力」は、高麗人参(紅参)の滋養パワーを閉じ込めた独自の製法で、男性に嬉しい有用成分がギッシリ! 飲むほどに内側から活力がみなぎり、精神的な現代生活をサポートする大人気の健康食品です。

有効成分UP!! キュッと一粒に 実物大

みなぎる活力! やる気マシマシ!

ご注文は、今すぐコチラ! 24時間受付/年中無休 おかけ間違いにご注意ください

フリーダイヤル 0120-36-7777 広告ナンバー Y16-332 とおっしゃってください。

インターネット クレジット払いをご希望の方はインターネットで。 http://www.kouraininjin.com

FAX 0120-55-11-51 お気軽にお電話ください。

食品会社様へ 高麗人参 関連素材 供給いたします。 素材供給専用TEL/075-803-6524 10:00-19:00(土日祝除く) 担当/研究開発室 長谷川